平成 29 年度（2017 年度）

金沢大学大学院法務研究科

入学試験問題

小論文試験

C 日程入試

（注意）
１．問題冊子（表紙を含む）は６枚です。
２．問題冊子は指示があるまで開かないで下さい。
３．問題冊子と下書き用紙は持ち帰って下さい。
４．解答は、鉛筆、シャープペンシル、ペン、ボールペンのいずれで記入しても構いません。

平成 29 年度（2017 年度）金沢大学大学院法務研究科入学試験問題

試験科目	小　　論　　文

出典：児玉聡『功利主義入門――はじめての倫理学』（ちくま新書、２０１２年）
第 7 章「道徳心理学と功利主義」171 頁―185 頁
なお、出題に際して、原文が縦書きのものを横書きにするなど一部改変を加えた。

問１　下線部①「直観に反すると思われる答え」とは、どのような答えだと筆者は考えているか。また、なぜそれが「直観に反すると思われる」のか。３００字程度で述べなさい。

問２　問題文前半に掲げた貧困層への援助の問題を解決するためにはどのような手法を取るべきか。下線部②「このような新しい人間理解に対して、功利主義はどう応答したらいいのだろうか。」の筆者の問題意識を踏まえつつ、あなたの見解を７００字程度で述べなさい。